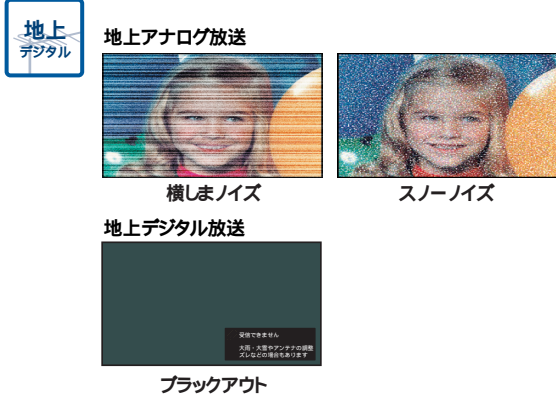




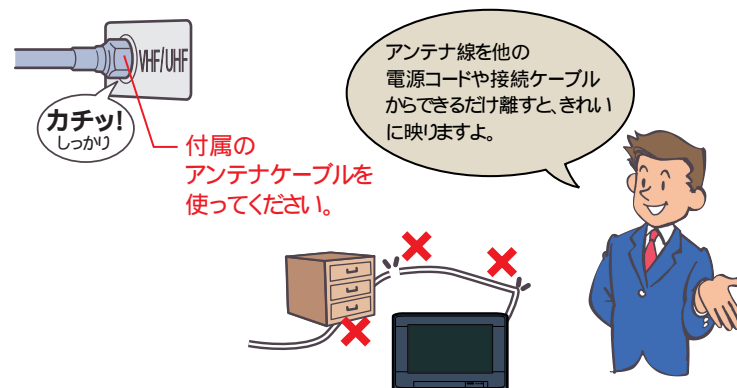
# 画像について 「アレッ?」と思ったら

このたびは、ソニーのテレビをお買い上げいただきありがとうございます。お客様からテレビの画像について、よく寄せられるご質問をまとめてあります。テレビを安全かつ快適にお使いいただくために、お読みください。

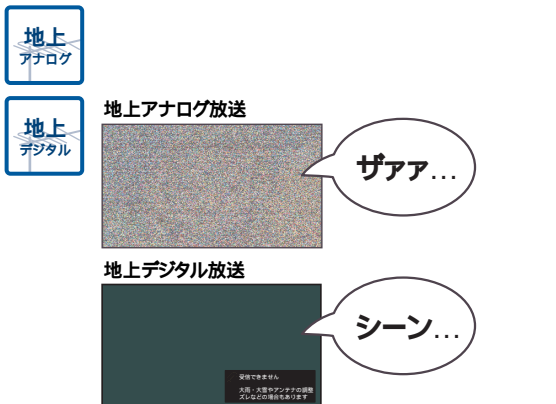
**地上アナログ**  
地上アナログ放送受信時に横しまが出ていたり(横しまノイズ)、ざらざらとしていたり(スノーノイズ)、地上デジタル放送受信時に真っ黒な画面(ブラックアウト)になったりして、画像がきれいに映らないんだけど?



電波妨害や接触不良が起きています。アンテナ線が端子にきちんとつながっているか、折れたり切れたりしていないか確認してください。

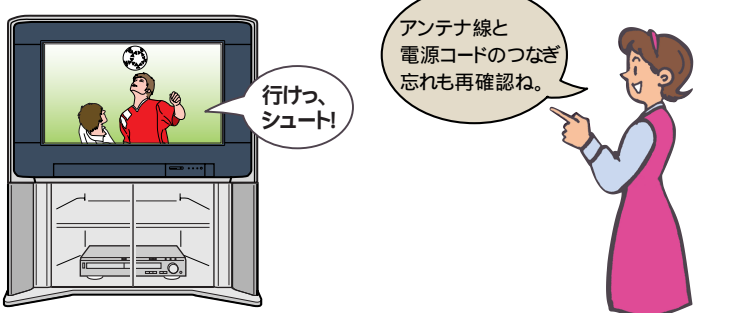


**地上アナログ**  
**地上デジタル**  
電源を入れてチャンネルを選んでも、地上アナログ放送や地上デジタル放送が映らないんだけど?



テレビ放送があるときに、自動チャンネル設定をしてください。

30秒間くらいで、お住まいの地域で受信できるテレビ放送を自動設定し、受信できます。詳しくは、地上アナログ放送を設定するときは「準備5: 地上アナログ放送のチャンネルを設定する」(P.214ページ)、地上デジタル放送を設定するときは「準備6: 地上デジタル放送の設定をする」(P.216ページ)をご覧ください。



**?** 画像が右上がりになっていたり、左上がりになっていたり、上下にずれていたりするんだけど?



置く場所や向きによって、テレビが地磁気など磁界の影響を受けて起きるものです。テレビの故障ではありません。

「画像傾き補正」で、地磁気など磁界によって発生する画像の傾きや画面上下位置のずれを補正できます。引っ越しや部屋の模様替えなどでテレビの設置位置や向きを変えたときも同様に補正してください。

地磁気による画像の傾きや上下位置を補正するには

以下の手順にしたがって補正してください。

- 1 メニューボタンを押して、メニューを出す。
- 2 で「セットアップ」を選んで、 で決定する。
- 3 で「テレビ設定」を選んで、 で決定する。
- 4 で「画像傾き補正」を選んで、 で決定する。
- 5 で「傾き補正 回転」または「傾き補正 上下」を選んで、 で決定する。
- 6 で調整して、 で決定する。
- 7 操作終了後、戻るボタンをくり返し押して、設定画面を消す。



**?** 画像の一部に色むらがあるんだけど?

置く場所や向きによって、テレビが磁界の影響を受けて起きるものです。テレビの故障ではありません。

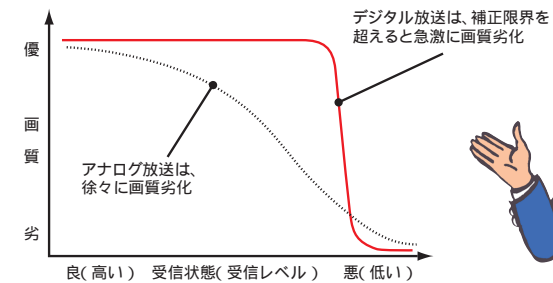
- 外部のスピーカー(防磁型も含む)は、テレビから30cm以上離して置いてください。スピーカーの磁気により、うまく補正されなかったり、スピーカーから雑音が出たりするためです。
- 強い磁界(高圧電線や電車、金属製の雨戸、鉄筋コンクリート、鉄製機材の近辺など)では、うまく補正されないことがあります。このときは、磁界の影響を受けない場所に設置されるか、お買い上げ店やソニーサービス窓口などにご相談ください。
- 上記の手順にしたがって、画像の傾きや上下位置を補正してください。この補正は、画像の傾きだけでなく、色むらにも影響するためです。



# ? デジタル放送がきれいに映らないんだけど?



デジタル放送とアナログ放送では劣化のしかたが違うのね。

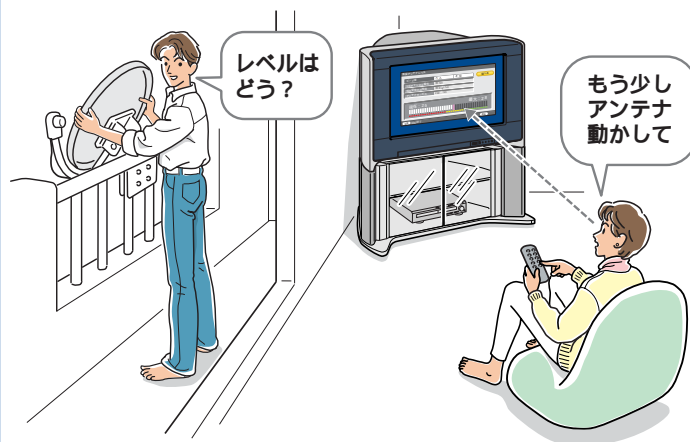


デジタル放送は受信障害を補正できる限界を超えると、上の写真のように急激に画質が劣化してしまうのです。



アンテナレベルが最大になるように、衛星アンテナの向きを再調整してください。

詳しくは、取扱説明書の「衛星アンテナの向きを調整する」(P.220ページ)をご覧ください。



マンションなどの共同受信システムの方は、マンション管理会社(または管理人や管理組合など)に、BS・110度CSデジタルに対応しているかなどを、お問い合わせください。

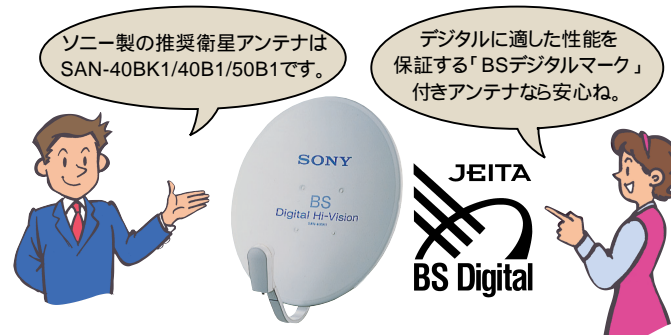
ブースター(増幅器)の設置や調整などが必要な場合があります。また、年数の経過した一部の共同受信システムでは、正しく受信できないことがあります。

ケーブルテレビでBS・110度CSデジタル放送をご覧になりたい方は、加入されているケーブルテレビ会社に、BS・110度CSデジタル放送に対応しているか、お問い合わせください。



アンテナレベルが25以上あるのに症状が消えないときは、アンテナがデジタル放送に適した性能を持っているか再確認してください。

年数の経過した一部の衛星アンテナ、ブースター(増幅器)、分配器では、性能の劣化やデジタル化に必要な性能が確保されていないため、正しく受信できません。交換が必要な場合があります。



詳しくは、衛星アンテナ製造元のお客様窓口や、お買い上げ店などにお問い合わせください。

110度CSデジタルを受信するには

110度CSに衛星アンテナや分配器、ブースター(増幅器)および共同受信システムが対応していれば、110度CSデジタル放送を受信できます。対応していない場合は、110度CSデジタル放送は受信できません。詳しくは、お買い上げ店か、マンション管理会社にお問い合わせください。

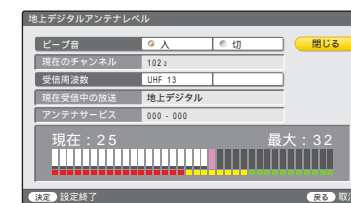


お使いのアンテナは地上デジタル放送に対応しているか確認してください。

これまで地上アナログ放送を受信できていたアンテナでも、地上デジタル放送に対応していなければ、受信できません。対応しているかどうかは、お買い上げ店などにお問い合わせください。

アンテナの受信状態を確認してください。

「セットアップ」「デジタル放送設定」「受信設定」「地上デジタル設定」「地上デジタルアンテナレベル」でアンテナレベルを確認してください(P.217ページ)。アンテナレベルが緑色の位置にないときは、アンテナの向きを調節したり、増幅器(ブースター)を取り付けたりする必要がある場合があります。お買い上げ店などにご相談ください。



地域設定をしてからチャンネルスキャンをしてください。

地上デジタル放送は、お住まいの地域によって、受信できるチャンネルが異なります。正しく地域を設定していないと、受信できないことがあります。「セットアップ」「デジタル放送設定」「受信設定」「地域設定」でお住まいの地域の設定をした後で(P.212ページ)、「セットアップ」「デジタル放送設定」「受信設定」「地上デジタル設定」「チャンネルスキャン」で「初期スキャン」を行ってください(P.216ページ)。

アンテナケーブルの接続などが正しいか確認してください。

アンテナケーブルが正しく接続されているか、また、ケーブルが途中で折れたり切れたりしていないか、確認してください。

### ご注意

- 共同受信システムをお使いのときは、マンション管理会社にお問い合わせください。
- ケーブルテレビで接続しているときは、ご加入のケーブル放送会社へお問い合わせください。
- ご使用のUHFアンテナを、地上デジタル放送を受信するために調整すると、今までご覧になっていた地上アナログ放送のUHFチャンネルが受信できなくなる場合があります。その場合は、専用にアナログUHF用のアンテナを設置してください。